

1. 開催概要

- ・日時：平成 28 年 6 月 19 日（日）10:00～12:00
- ・場所：辰口福祉会館
- ・参加者数：132 人
- ・進行役：レイディアント 部谷 まどか 氏
- ・内容：①基本情報説明(第二次能美市総合計画や能美市の将来人口について)
②趣旨・方法の説明
③ワールドカフェ方式によるグループでの対話
 ラウンド1：「能美市の誇らしいところ、おいしいところ」(15 分)
 ラウンド2：「10 年後、このまちがどうなったら楽しい？」(15 分)
 ラウンド3：「10 年後、あなたが市長なら何する？」(15 分)
④ハーベスト（収穫・共有）
 (1)各テーブルを見て回り、様々な意見から気づきを得る。
 (2)対話を通して、各自が今後必要と思う施策を付箋紙に記入し、総合計画の柱となる 7 つの分野別の模造紙に貼り付ける。

2. 当日の様子

▼参加者が 4～5 名のグループに分かれて対話



▼会場全体の様子



▼各テーブルの意見を見て回り、気づきを共有



▼求める施策を付箋紙に記入し、分野別に整理



3. 得られた意見

- ・ラウンド 1～3 までの対話を踏まえて、参加者各自が「求める施策」を付箋紙に記載し、分野別に整理した結果は下表のとおりである。

分野	主な意見	件数	重点※
①暮らし・魅力 [計 112 件]	○市民が集まり・話し合う場の創出	19	6
	○祭り・イベントの充実	15	4
	○住みよいまちづくりの推進（定住促進、3 世代同居、住みやすさの PR 等）	14	5
	○旧 3 町のつながり強化	13	5
	○観光資源の整備・PR	9	3
	○特産品のブランド化（九谷焼等）	6	2
	○市民の意識改革	6	0
	○交流人口の拡大	4	2
	○ボランティア活動の奨励	4	1
	○JAIST との連携強化	5	2
	○市民が能美市を知る活動の推進	3	2
	○市の知名度向上	3	0
	○市に関する情報発信の推進	2	0
	○その他	9	2
②健康・福祉 [計 48 件]	○子育て支援の充実（こども手当、子育て見守り隊、マタニティマークの配布等）	15	4
	○結婚しやすいまちづくりの推進（婚活イベント等）	6	2
	○健康維持活動の促進	5	3
	○介護者への支援	4	1
	○買物難民への支援	4	1
	○福祉の充実	4	0
	○バリアフリー化	3	2
	○その他	7	1
	○学校教育の充実（高校増設、学力の底上げ、ふるさと学習等）	12	2
③教育・文化・ スポーツ [計 39 件]	○スポーツイベントの統一・充実	7	4
	○スポーツ施設の統一・新設	6	4
	○IT 化の推進	2	1
	○子どもたちの見守り強化	2	0
	○保育士への支援	2	0
	○その他	8	4
	○商業施設誘致（大型ショッピングモール、レジャー施設）	19	5
	○企業誘致	15	6
④産業・雇用 [計 68 件]	○雇用創出（特に若者、女性、高齢者）	13	3
	○九谷焼の再興	6	1
	○宿泊施設の増加	4	2
	○農業支援	3	0
	○その他	8	2
	○公共交通の充実（運転しなくても住めるまち、のみバスの利便性向上、カーシェア等）	71	32
	○道路整備	13	8
	○空き家対策	10	5
⑤居住環境 [計 125 件]	○公園の整備	8	1
	○駅・バス停周辺の整備	6	2
	○交通マナーの向上	4	3
	○施設の統廃合・新設	4	3
	○IT 化の推進	2	0
	○その他	7	1
	○自然環境の保全・整備	7	3
	○伝統文化の保存・継承	4	0
	○その他	2	1
	○公務員や議員の人員削減	3	2
⑥歴史・自然 [計 13 件]	○市民の意見反映	3	1
	○税金削減	2	1
	○その他	11	3
	○その他	11	3

※求める施策の中で、特に重点的に取り組むべき施策を各自 1 つずつ選択した。

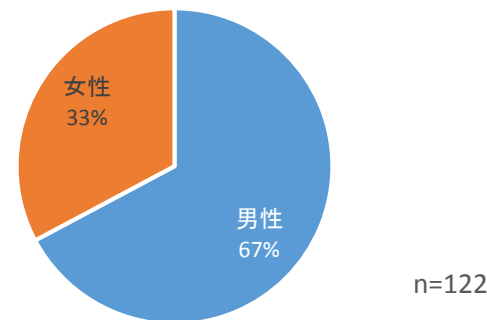
1. 調査概要

- ・調査方法：市民ワークショップ終了後に、会場で調査票を配布し、その場で回収。
- ・回収率：93%（123枚／132枚）

2. 調査結果

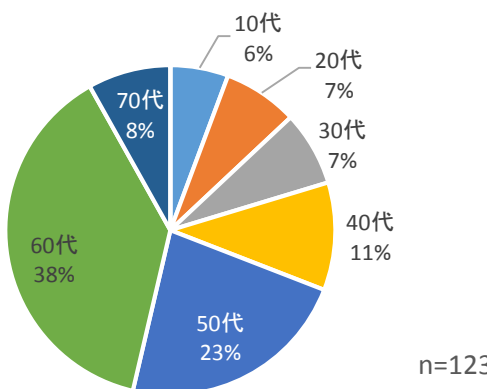
問1 性別

- ・「男性」が67%と「女性」に比べて多い。



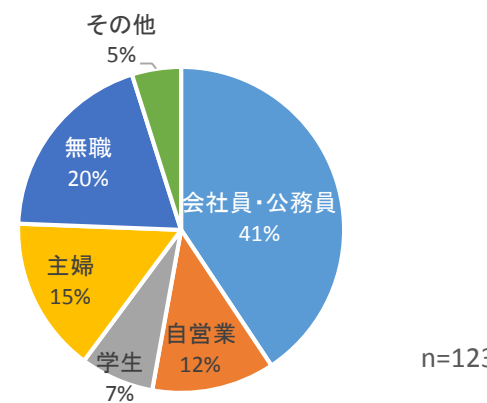
問2 年代

- ・「50代」以上の合計が69%を占める。



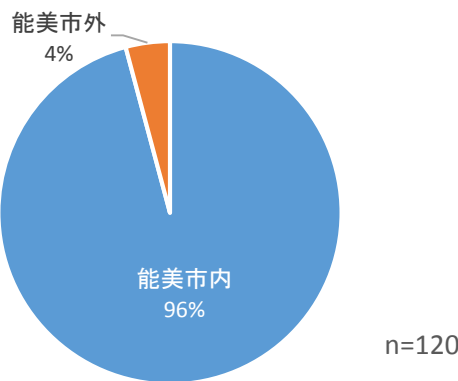
問3 職業

- ・「会社員・公務員」が41%と最も多く、次いで「無職」が20%、「主婦」が15%と多い。



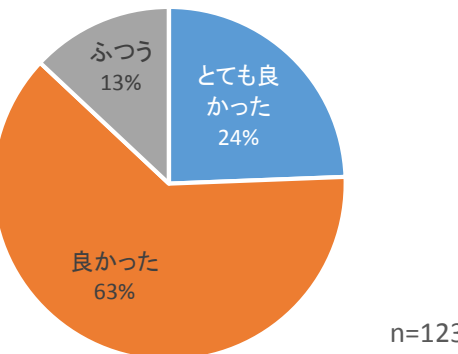
問4 住所

- ・「能美市内」からの参加者が96%を占める。



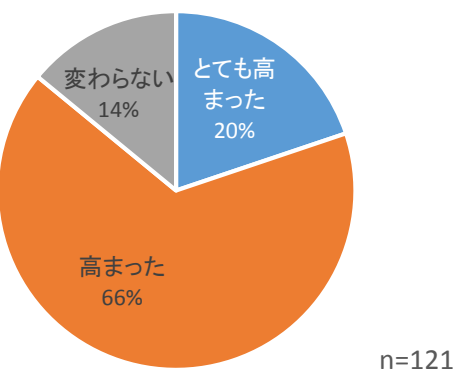
問5 ワークショップの感想

- ・「とても良かった」「良かった」の合計が87%を占める一方で、「あまり良くなかった」「良くなかった」との回答はなし。



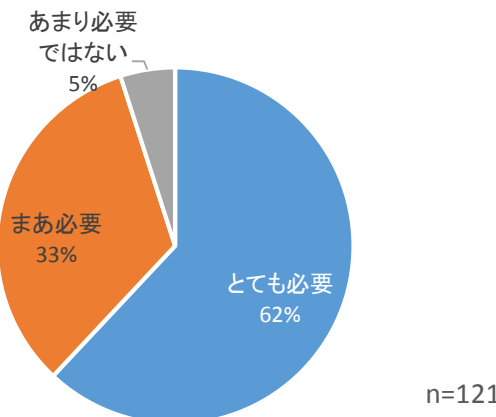
問6 まちづくり活動に対する意欲

- ・「とても高まった」「高まった」の合計が86%を占める。



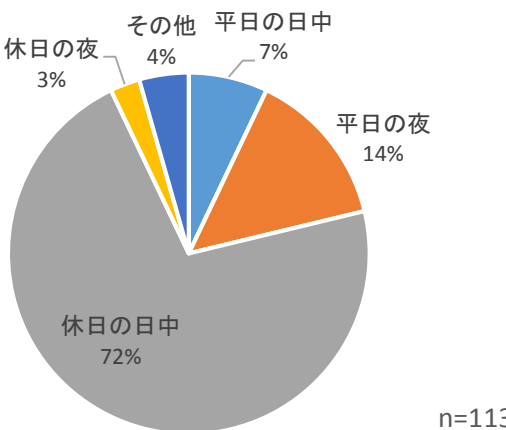
問7 このような対話の場の必要性

- ・「とても必要」「まあ必要」の合計が95%を占める。



問8 参加しやすい時間帯

- ・今回開催した時間帯と同じく、「休日の日中」が71%と最も多い。



問9 今後どのようなテーマで開催すると良いか

- ・今後のワークショップの開催テーマを下記のとおり、7分野（＋その他）で分類した。

＜暮らし・魅力＞	・・・37件
＜健康・福祉＞	・・・12件
＜教育・文化・スポーツ＞	・・・17件
＜産業・雇用＞	・・・7件
＜居住環境＞	・・・13件
＜歴史・自然＞	・・・1件
＜行財政＞	・・・7件
＜その他＞	・・・11件

※その他では、ワークショップへの若者の参加を増やす、地域別で開催する等の回答があった。

問5 ワークショップの感想 理由

・「1. とても良かった」と回答した人

回答	性別	年代
自分より広く見えている人たちの話がたくさん聞けた	男性	10代
ご年配の方の意見を聞く良いきっかけとなったため	女性	10代
いろんな世代の方と対話をしていろんな意見が聞けたから	女性	10代
普段会話する機会の少ない方との意見交換	男性	20代
能美市の課題がよくわかった	男性	30代
色んな人達と話が出来た	男性	30代
自分の考え思いを興味のなかった方にも伝えることが出来てしてもらえた	女性	40代
親の世代の方、他地域の方とお話し、いろいろな意見が聞けた	女性	40代
いろんな世代の方との意見交流はとても考えさせられた	女性	40代
いろいろな自分とは違った考えをきくことができた	女性	40代
いろいろな方の意見が聞けたから	女性	40代
いろいろな意見を聞くことができて、視野が広がった	女性	40代
たくさんの方の意見を聞けた	男性	50代
いろんな人と話を出来たこと	男性	50代
面白いと思います。意外とみなさん真面目でした（笑）	男性	50代
幅広い（老若男女）話が聞けた	男性	50代
年や住んでいるところに関係なくいろんな人の話を聞けた	男性	50代
市民としてぼんやりしていたところが、少しすっきりした	女性	50代
スムーズに話し合えた	女性	50代
メンバーの顔ぶれがいつもより新鮮？	女性	50代
多くの声が聞けた	女性	50代
多様な人々が明るく対応していた	男性	60代
ワールドカフェという雰囲気がよかった	男性	60代
新しい気づきがあった。出会いがあった	男性	60代
改めて能美市（町）のことを考えた	男性	60代
行政の施策にどうつながっていくか	男性	60代
色んな意見を聞くことができ参考となりました。	男性	60代
いろいろな人の意見を知ることができた	女性	60代
若い方から高齢者までいろいろな方々と意見交換できて勉強になった	女性	60代
若い方の意見を知ることが出来、本当に勉強できました、ありがとうございました	女性	70代

・「2. 良かった」と回答した人

回答	性別	年代
他の人々との意見の言い合いにより新しいことに気づくことが出来た	男性	10代
自由に意見が言えたから	男性	10代
たくさんの人と話すことができてよかったです	男性	10代
色んな仕事や年代の人の能美市への考えを聞くことができたから	男性	10代
市に直に気兼ねなく意見を言える場	男性	20代
老若男女、いろいろな人との交流ができました！	男性	20代
様々な年代の方の意見が聞け、能美市への考え方が少し変わった	男性	20代
時間が少なく、もう少し長くても良いと思った	男性	20代
色々な意見が活発に聞けた。これを発展させる場もほしい。話足りない人もたくさんいたので。	女性	20代
いろんな人と話せたから	男性	20代
いろんな世代の話が聞けた	男性	20代
いろいろ話をきけたから	女性	30代
普段あまり話さない人と話せた	男性	30代
色々な年代の人と話げできた	男性	30代
こういう機会はめったにない事なので、ある程度自分の意見が話せた	男性	30代
話す時間の割当がもっとあるとよかったです	男性	30代
いろいろな意見が聞けた	男性	30代
日頃話す機会のない方とろんな話が出来た	女性	40代
たくさんの人と話げできた	女性	40代
たくさん意見が出て、ろんな考えがあった。話を聞いて考えることもあった	女性	40代
色んな感じ方にふれて楽しかった	女性	40代
もっと多くの参加をしてもらう→この参加したことを各町内会でPR	女性	50代
楽しかったです	女性	50代
テーブルによっては違った意見があったようだが、私の行ったところは同じ話ばかりで多少つまらなかった、でも良かった	女性	50代
聞き手になると本当はしゃべりたいのに聞く側って難しいのだとわかった	女性	50代
他の人の意見が聞けた	男性	50代
気にしなかった能美市の将来について考えるきっかけとなった	男性	50代
各層の意見が聞けてよかった	男性	50代
ワールドカフェ方式が良かった	男性	50代
日頃あまり話をしない年代の方と話せた	女性	50代
ろんな意見が聞けた	男性	50代
初めての方々と話しできた	男性	50代
色んな意見、人と出会えた	男性	50代
見知らぬ人たちと話が出来た	男性	60代
若い人の意見が聞けたのが良かった	男性	60代
ろんな考え方を知る機会に	男性	60代
多くの意見が聞くことができ、自分の考えを再確認	男性	60代
沈黙の時間がなかった	男性	60代
初めてお会いする方と楽しくお話ができた	女性	60代
初めての人と話しが出来たこと、話したり聞いたり。テーマが身近でよかった	男性	60代
世代性別を越えた人とのお話	男性	60代
多くの人達の市に対する思いを聞けました	男性	60代

・「1. とても高まった」と回答した人

回答	性別	年代
いろんな意見があってよかった	男性	10代
自分からもたくさんの意見を出す事ができたから	女性	10代
多くの意見を聞き問題が発見できた	男性	20代
将来について意識が持てた	男性	20代
以前よりさらに頑張りたい！	男性	30代
いろんな方の意見が聞けた	女性	40代
今している活動をもっといろんな人と関わりながら続けたい	女性	40代
コミュニティ単位での考え方を集約できると思う	女性	40代
一人ではできないことも、力を合わせて目標に進めたいと思ったから	女性	40代
いろんな年の方がいて、自分の考えとは違う考え方があったから	女性	50代
ためになりました	男性	50代
意識してまちづくり活動に興味を持てた	男性	50代
刺激を受けた	男性	60代
考えられた、色々な意見を聞けた	男性	60代
今日の会は意識の高い人が参加されていると感じました	女性	70代

・「2. 高まった」と回答した人

回答	性別	年代
まちづくりにも様々な方法があって興味がわいたから	男性	10代
様々な人の意見を聞けたため	男性	20代
今後どこまで意見が反映されるか	男性	20代
高まりはしましたが、具体的施策が見られないと・・・	男性	20代
よく知った	男性	20代
たくさんわかりあえる	女性	30代
色んな意見が聞けて自分も考える事が出来た	男性	30代
みんなの意見が色々聞けた	男性	30代
1人1人高い意識を持っている事が分かった	男性	30代
いろんな方の意見が聞けたことを考えさせられるきっかけにもなった	女性	40代
一人ひとりが意識することが大切なのだと思います	女性	40代
いろんな刺激になった	女性	40代
考えることは能美市を見つめなおすことになった	女性	50代
市民としてぼんやりしていたところが、少しすっきりした	女性	50代
無責任ですが、できたらいいなという気持ちは持ちました	女性	50代
自分の意見をほかの人にも聞いてもらえた	男性	50代
自分の10年後への意識が変わる	男性	50代
いろんな方と出会うきっかけづくりが良いと思う	女性	50代
新しい気づきがあった	男性	50代
いろんな意見を聞けたから	女性	50代
人の意見を聞いて、自分の意見も言えた	男性	50代
今後もボランティアに励みます	女性	50代
自分の意識にない意見が聞けた	男性	50代
皆さんから熱い思いが感じられた	男性	50代
これからの世代との交流をどうしていくか考えた	女性	50代

回答	性別	年代
いろんな人の意見が聞けるし、話をする機会も増えて良い	男性	60代
能美市が暮らしやすさ全国3位というけれど、若い人にとっては必ずしもそうでないことがわかった	男性	60代
他の人々の意見を聞いたこと	男性	60代
能美市のことを一生懸命に考えている人たちと話し合うことができて良かったです	女性	60代
知らない人と話が出来たこと	男性	60代
若い人の意見もなかなかいいものだ	女性	60代
いろいろな思いを聞いたこと、また、知らないこともわかりよかった	女性	60代
いろいろの人の意見・考え方が聞けた	男性	60代
たくさんの意見・考え方を聞くことができた	女性	60代
フラッグに話し合えた。楽しかった。	男性	60代
他の方の意見がわかった	男性	60代
いろいろな方との能美市の将来について語れた	男性	60代
市民一人ひとり主役のまちづくり構想はよい	男性	60代
いろいろ伝えた	男性	60代
①参加者の意見が聞けた ②自分の意見がまとまった、深まった	男性	60代
共通の意見を持っている人が多かった	男性	60代
他地区の人たちとの交流	男性	70代
若い人たちの思いもしっかり聞くことができた	女性	70代
若い人たちの意見、考えがわかってよかった	女性	70代
市政の再検討、地域の活性化に5年毎でも良い	男性	70代
いろいろな人との交流があってよかった	女性	70代
新しいふれあいがあった	男性	70代

・「3. ふつう」と回答した人

回答	性別	年代
初めてだったので無駄話をしてしまいました	女性	50代
何回も違う所で出ているから	男性	50代
1つのテーマの時間が短い	男性	60代
知らない人に会って話ができた	男性	60代
初めての参加でしたので	男性	60代

・「1. とても必要」と回答した人

回答	性別	年代
民主主義だから	男性	10 代
一人ひとりの意識が高まる	女性	10 代
自分の思っていなかった意見の発見があったから	女性	10 代
活発に話し合えると思う	男性	10 代
必要ですね。できたらより幅広い世代・多い人数でできると good!	男性	20 代
市への関心を高めるため	男性	20 代
役場と市民が一体となっている感じがあった	男性	20 代
話したい思いを抱えている人はたくさんいるから	女性	20 代
共感まだ未熟。高めたい！	男性	30 代
いろんな年代の方と話すことによって気づくことがたくさんある	男性	30 代
機会がないと話し合いの場が持てない	男性	30 代
市民の意見を聞くのに必要である	男性	30 代
発信する、違う立場の意見を聞くのは大切です	男性	30 代
市民が求めるまちづくりが必要だと思うから	女性	40 代
まちづくりは特定の”誰か”がするのではなく、いろんな年代の方がするものだと思うから	女性	40 代
いろんな意見や考えを共有できる	女性	40 代
いろんな人の意見を聞いての上で自分の意見を聞いてもらえることが大事だと思う	女性	40 代
地域への愛着心が生まれると思う	女性	40 代
普段の生活だけでは目標設定すらままならないと思うから	女性	40 代
考える機会を作ることは大事だから	女性	40 代
いろんな視点からものごとが見られる、考える	女性	40 代
10 代～70 代の世代の意見は大事	女性	40 代
小学生・中学生でも取り組んでほしい	女性	50 代
考える場が多くの人に与えられると良い	女性	50 代
「能美市」を考えることがなかったので	女性	50 代
いろいろな人の意見を聞けてよい	女性	50 代
直接、市の方へ意見が言えないから	女性	50 代
大事だと思います	男性	50 代
世代を超えて意見が言える	男性	50 代
顔がわかる関係づくり。個人の意識の向上	女性	50 代
旧 3 町の方の考え方を聞くことにより新たな考えが浮かぶ	男性	50 代
小学生・中学生など若い人たちの参加を増やすといいし聞きたい	女性	50 代
市民レベルの意見こそ重要	男性	50 代
人と人とのつながりの大切さをあらためて痛感出来た	男性	50 代
他世代との交流	男性	60 代
いろんな人の考えが必要だから	男性	60 代
あらゆる年齢の方の意見がきける	男性	60 代
出会いの場→つながる場としていけることを期待したい	女性	60 代
普段話さない人とフランクに話し合い気づきを感じることができる	男性	60 代
市民で作り、市民が積極的に参加し、市民で実践していく	男性	60 代
新しい人々を知れる	男性	60 代
まず市民全員が改善意識をもつことが必要	男性	60 代

回答	性別	年代
いくつかの新しい意見が聞けた	男性	60 代
次回も参加したいと思った	男性	60 代
自分の意見を言えたから	男性	60 代
参考になる意見が多く出た	男性	60 代
今まで以上には出来ないかもしれないが、意識は高められた	女性	60 代
行政が市民の力を必要としていることがわかった	女性	60 代
市民の一人として、一人ひとりが心がけてゆかねばとの思いを強くした	男性	60 代
旧根上が多かったという印象	男性	60 代
日々の暮らしでなかなかまちづくりを考えないが、少し考えるキッカケになった	男性	60 代
自分だけの考えでなく、他人の考えが聞けた	男性	60 代
これまでも参加してきたが、まだまだ課題が多いと思った	男性	60 代
ほかの人の考えが聞けた（自分との違い）	男性	60 代
今までいろいろな場所で話し合いを諦めていたこともあったが、また新しい気持ちで望みを持ちたい	女性	60 代
自分自身、市のことを深く考えるようになった	女性	60 代
対話の大切さを感じた	男性	60 代
具体策は見えないが意欲が出てきたことがとても良い	男性	60 代
実践する場合はつながり、他人のために汗をかくことの大切さ	男性	60 代
人の話が聞けた	男性	60 代
多様な意見が聞けた	男性	60 代
色々な意見が聞けた	男性	60 代
いろいろ意見が聞けた	男性	70 代
年齢に関係なく健康第一に今後も活動していきたい	女性	70 代
若い方は今後のことをよく考えていると思う	女性	70 代

・「3. 変わらない」と回答した人

回答	性別	年代
最終的に決めるのはお偉いさんだから	男性	10 代
そのためにどうするか、までは考えられなかったので出して終わる感じがあった。（あとは市役所がしてくれるという流れ）	女性	20 代
もともとそれなりに高い（と思う）	男性	30 代
いかせてない	男性	50 代
能美市の職員が変わらないとだめ	男性	60 代
このような活動に参加したのは初めてです	男性	60 代

回答	性別	年代
いろいろな人の意見を聞けてよい人の話を聞くことにより興味を持たせることが、人をつくり町をつくと思うから	女性	60 代
いろいろな人に出席してほしい	女性	60 代
様々な方の考え方がわかる	女性	60 代
考える人を増やす	男性	60 代
議員さん（市議、県議等）とか呼んでみては？	男性	60 代
現在の暮らしの中で未来に取り組む課題が発見されるから	男性	60 代
行政が動いてくれそうだから	男性	60 代
かくれた意見が多く出てくる	男性	60 代
気付きがあった	男性	60 代
旧 3 町の一体感	男性	60 代
是非今後の施策に追加してほしい	女性	70 代
たくさんの意見が出ることがこれからの市を考えることができるのでは？	女性	70 代
これからの能美市のために良いと思う	女性	70 代
いろんな考えの人がいてもっと住みやすくなるようにとのこと	女性	70 代
一般市民の人が市の内容わかると思う	不明	70 代

・「2. まあ必要」と回答した人

回答	性別	年代
みんなの意見を聞くことができるため	男性	10 代
意見は伝えなければわからないものだと思うから	男性	10 代
世代をこえた交流ができるため	男性	20 代
大事だと思います	男性	20 代
価値観・生活観のすり合わせがいるから	男性	20 代
知らない人と話すのは必要、ただしこういう所に来るタイプの人だけになる可能性も	男性	30 代
できるだけたくさんの人が参加できる工夫が必要だと思います	男性	30 代
異年齢の方に交流できる機会が必要	女性	40 代
毎年でなくてもよいが、必要感は感じた	男性	50 代
町の良い所、悪い所も気づいた	男性	50 代
他の意見による気付き、広がりが見られる	男性	50 代
成果を期待	男性	60 代
市民の思いを知ってほしい	女性	60 代
ありだと思います	男性	60 代
各人の考え、意見を聞くのも大事です	男性	60 代
個々の意見が市に反映できなくても、考える時間が持てた	男性	60 代
対人関係が広まる	男性	60 代
住民意識のくみあげ	男性	60 代
市民の要望がわかりやすい	男性	60 代
市民の考え方を聞くのも大事だと思います	男性	60 代
主体は市にある。市職員が勉強し、引き継いでいくこと	男性	70 代

・「3. あまり必要でない」と回答した人

回答	性別	年代
能美市の職員が変わらないとだめ	男性	60 代

問9 今後どのようなテーマで開催すると良いか

分野	テーマ	範囲
①暮らし・魅力	能美市としてのイベント企画	小学校区別、町会・町内会別
	能美市と他市町の違い	市全体
	市の発展	市全体
	能美市の暮らしやすさ	市全体
	旧小学校区別町の人と人との交流	市全体
	地域交流について	市全体、地域別
	能美市の良い所	地域別
	能美市の観光産業	市全体
	楽しい能美市を作るため	市全体
	あなたが思う町について	地域別
	私達のまちづくり	地域別
	石川の魅力・文化	市全体
	若者にとって能美市とは	市全体
	世代交流	市全体
	市のアピール	市全体
	市の P R	市全体
	他の市町や県外の市町との交流があってもいい	不明
	若者と対話	市全体
	観光・物産	市全体
	住民の集える機会づくり	小学校区別
	観光・遊び	市全体
	このままで良いのか能美市	小学校区別
	能美のアピールポイント	市全体
	地域の関わりを深めるとは	地域別
	自分たちが住んでいるまちづくり	町会・町内会別
	子どもから親・祖父世代のわだかまりをなくせれば	市全体
	小学校区別地区交流	市全体
	住民の行事参加向上	町会・町内会別
	自分に出来る事、やりたいこと。	市全体
	ボランティア	市全体
	市民が身近に集える日だまり空間の創出	市全体
	小さなコミュニティ間の交流も大切だと思う	小学校区別
	大学院の活用（特に農業）	市全体、地域別
	住民の行事参加向上	町会・町内会別
	このままで良いのか能美市	小学校区別
	老年化する町について	市全体
	子どもから大人まで一体となるために	市全体

分野	テーマ	範囲
②健康・福祉	子育て家族のサポートについて	市全体
	少子高齢化の具体的な施策について	市全体
	子育て・育児について（パパにも育児の参加）	市全体
	子育て支援の細分化	市全体
	福祉	市全体
	健康寿命をのばすためには	不明
	子育てについて考える（世代間ギャップ）	市全体
	少子高齢化	市全体
	子育て	市全体
	福祉制度のあり方	町会・町内会別
	年金・社会保障	町会・町内会別
	命の大切さ	市全体
③教育・文化・スポーツ	老後の生活	地域別
	学校（高校）を増やす	市全体、小学校区別
	教育について	市全体
	子ども・教育の充実（日本一を目指した教育）	市全体
	リーダー養成講座（テーマ別ではなく、町内でのリーダー育成）	不明
	大人が子どもにできること	地域別
	教育（現場と理想のズレ・実態、現場の意見を聞けたら OK!）	市全体
	子どもの生きる力を育てるために	市全体
	公民館活動	市全体
	各団体の参加人数の減少について（例えば婦人会）	市全体
	町内会のあり方	町会・町内会別
	団体活動参加人数の減少について	市全体
	婦人会・女性会の充実	小学校区別
	町内会の活性化	町会・町内会別
	町内会の活性化	町会・町内会別
	町会各々が独自にすべきこと、できること	地域別
	婦人会の入会が減少しているように、団体に入会したくなる環境、集まりたくなる団体とは何か地域の課題である	不明
④産業・雇用	商業施設	地域別
	雇用の増加	地域別
	企業について	市全体
	仕事・文化等について	市全体
	JAIST との協同企画	市全体、地域別
	農業への魅力について	町会・町内会別
	大型店	市全体
⑤居住環境	のみバスの運行について	市全体
	バスの本数を増やすこと	市全体、地域別
	交通網の整備について	市全体
	交通	小学校区別
	交通・暮らし	市全体
	交通	小学校区別
	交通マナーアップ	市全体
	公共交通機関のあり方	市全体
	生活環境・地域環境を十分に理解・活用すべきである	市全体
	市民の足、公共交通のあり方	市全体
	空家	町会・町内会別
	土地利用について	市全体
	防災について	町会・町内会別

分野	テーマ	範囲
⑥自然・歴史・	市の伝統を受け継ぐ	市全体
⑦行財政	行財政	市全体
	私が行政に望むこと	市全体
	インターネット社会と生活のワークショップ	不明
	行政問題	町会・町内会別
	政治	市全体
	町から市への要望	町会・町内会別
	市民の行政に対する意見を聞く	市全体
⑧その他	若者の参加	市全体
	それぞれの分野がテーマごとに	不明
	何が不足・不満足・不利益など、不が何かを出してもらう、その上で施策が決まると思います	不明
	もっと若い方にも出てほしい、子どもを持つ親	市全体
	市民ワークショップ第一・第二弾	市全体
	子どもたちにもこういう場があれば	小学校区別
	若者を集めての	市全体、地域別、小学校区別、町会・町内会別
	具体的施策の検討（実施可能）	市全体
	各地域別で	町会・町内会別
	とりついたように開催されたら・・・	市全体
	地域別での考え方	地域別